



生産者訪問 10/20

十勝固形石けんができるまで



原料は牛脂、パーム油、苛性ソーダ、水



円形状の型に入れ成形後、カット



熟成・乾燥

酸化防止剤・香料・抗菌剤は
使っていません



デビュー1周年



一つひとつ検品して袋詰め



生産者のみなさんと。後列左から高橋さん、時安徹社長、
沖さん(後列右)、石橋さん(前列右)

十勝固形石けんとリサイクル粉石けんひなたぼっこの生産者、(有)十勝リサイクルを石けん運動委員会5人で訪問しました。メンバー全員が固形石けんの作業場を見るのは初めて。生産者のみなさんから、試作を重ねながら牛脂(国産で食用)とパーム油の割合が決まったこと、パーム油の種類は固さや手荒れを考慮して選んだこと、酸化を防ぎ成分を均一化するために丸い形にしたことなどを聞き、使う人への思いやりを感じました。なかでも一番気を使うのは検品。ゴミの混入や欠けが無いかなど照明をあてて確認します。熟成期間を含めると約1ヵ月。大量生産される石けんが多いなか、一つひとつが手作業で思いの詰まった石けんです。十勝、中札内村の雄大な自然の中で作られている「十勝固形石けん」。油汚れに抜群です。キッチンの必需品におひとつどうぞ。〈石けん運動委員会担当理事 竹森明子〉

INDEX

2023 年度 委員討論集会報告 3

クリスマス&正月用品 試食会 4~5

2023 年度 上半期監査報告

お互いの顔が見える関係を大切に活動を続けましょう 6

2023 年度 生活クラブ福祉基金助成先団体紹介

ワーカース・コレクティブひなたぼっこ / 子ども食堂「おひさまキッチン」 / NPO 法人 ねっこぼっこのいえ 7

生活クラブ Wind

組織 (11 月度)	
組合員数	12,461 名
加入 69 名 脱退 47 名	
共同購入 (12 月度)	
利用高	2億 7,980 万 8,858 円
1 世帯当たり	22,455 円
グリーンシステム (11 月度)	
Rびん	回収 17,028 本 回収率 72.2 %
紙パック	売却金 7,560 円 回収率 72.8 %
ビッキング袋	回収率 21.5 %
福祉基金 (11 月度)	
賛同者数	2,983 名 賛同率 22.7 %
エコロ (11 月度)	
加入者数	4,008 名
加入 10 名 脱退 17 名	
生活クラブ共済 ハグくみ (10 月度)	
加入件数	1,469 件
CO・OP 共済 (10 月度)	
保有件数 たすけあい	3,944 件
あいぶらす	1,885 件
電気の共同購入 (9 月)	
〈供給契約者数〉	764 名
〈電源構成比 速報値〉	
9月は、約 10 割の電力を再生可能エネルギー発電所からお届けしています。	

組織委員会

まもなくクリスマスにあずかる月です。家庭の食卓も消費材で彩られることでしょう。

今年も、仲間づくりである拡大活動を各支部で活発に行いました。物価高の影響があり伸び悩み、情報数も大幅にダウンしました。紹介キャンペーンでは目標人数に届かなかった支部も多く、用意した消費材が残っている。各支部で有効に活用しましょう。冬場はこれまでに生活クラブに関心を持った人たちへあらためて声をかけ、加入につなげていく時期です。春から新年度のスタートを切れるよう有意義な準備期間にしてくださいませ。



消費委員会

「消費材 Step Up 点検」は、生活クラブならではの活動です。今年度は、昨年12月に取り組みを始めた、京田食品㈱の「牛乳ちぎりパン」が対象です。事前に学習し、当日の工場点検に臨みました。11月6日、製造時間に合わせて本部を出発したのは早朝6時！原料の保管、工場内の衛生管理、製造工程などを組合員の目線で厳しくチェック。事前に渡していた質問に、生産者から書面と口頭で誠意ある回答をもらい、意見交換もしました。

今ある消費材は、到達点ではありません。より良い品質をめざして組合員と生産者が関わり合いながら、ステップアップしていきます。

原発ゼロ・市民エネルギー委員会

核のゴミの最終処分地選定に向けた第1段階の文献調査が始まって3年が経ちました。鈴木知事は、11月に現時点での反対の意思を表明しています。次の概要調査に進ませないためにも、文献調査終了時が核のゴミの受け入れ拒否、最大の機会です。

受け入れに反対することは、自然を守り、暮らしを守ることに核のゴミはいりませんと自分の意志で参加する「北海道マウコピリ力宣言」には500人を超える宣言が全国から集まっています。わくわくまつりでは組合員はもとより、道内と全国の生産者も宣言し、大きな力をもらいました。私たちは、あなたの宣言をお待ちしています。

文化委員会

市民出資の映画館、シアターキノをご存知ですか？文化委員会では約2カ月に一度、広く組合員に呼びかけ、「シネサロン」を開催してきました。支配人の中島ひろみさんをナビゲーターに迎えて、同じ映画を観た感想を共有します。



一人ひとりの率直かつ自由な感想は固定観念を揺さぶり、時には思いもよらぬ着眼点へ。映画の背景に切り込むナビゲーターのもと、作り手の想いに少しずつ近づくと、たいへんあり、得難いものがあります。映画は社会の鏡。歴史、文化、平和のもうひとつのアプローチ、あなたもぜひ体験しませんか。

11月の理事会から

● 11月6日に開催した、第十三次中期5年計画に向けた委員討論集会の振り返りを行いました。

● 2024年度総代会議案書審議を行いました。

● 「生活クラブのまちづくり拠点」に手稲支部より申請があり、審査決定しました。

● 酪農家を取り巻く厳しい状況に対して、サツラク農協酪農家の生産支援のしくみをつくり2024年4月から運用していくとの報告がありました。

● 「生活クラブ運動グループ宣言」とまちづくり方針(2024～2028年度)および生活クラブ運動グループの連携強化に向け討議決定しました。

● 札幌市中央区で進めていた子育て支援ワーカーズ準備会において、12月19日に設立総会を行うとの報告がありました。

2023年度

委員討論集会報告



釧路からのオンライン参加もあり、活発に意見交換をしました（かでの2・7）

2023年度は、第十三次中期5年計画（2024～2028年度）策定の年にあたります。11月6日、理事会からの中期計画案について意見交換をする場として、委員対象の集会を行いました。当日の討論から抜粋してお伝えします。

「ローカルSDGs」で 持続可能な社会の実現を

理事長 山崎 栄子

2018年度はTV番組『カンブリア宮殿』で生活クラブが紹介されたことにより、加入と利用が大幅に伸びました。しかし、第十二次中計が始まった2019年度はペットフードやキムチなどの消費材事故が起ころ、加入も利用も、やや低迷しました。また、新たなコミュニティを作ろうと話し合いを始めた年でもあり、2020年度から「くらぶラボ」をスタートしようというところでコロナ禍になりました。わくわくまつりや支部大会の中止などこれまででない状況での組合員活動となり、オンラインを取り入れるなど工夫をしながら活動してきました。活動が制限され、組合員同士が顔を合わせる機会が減ったことは、加入と利用に影響があったと思います。

2024年度からの中期計画では大きな方針として、ローカルSDGsを中心に考えていきます。これまでも生活クラブは食・エネルギー・環境の自給に取り組んできましたが、さらに北海道にある資源を最大限使って自給をしていくことを、あらためて運動として進めていきます。そのためにも組合員を増やし、この運動を理解する人を増やし、活動する人を少しでも増やしていきたいと思っています。

● 組織・組合員活動

〈拡大〉

組合員の主体性を重視した活動の組み立てを行い拡大力、結集力を高めます。

「うちは他支部からの参加もOKで、活発に活動している」「消費材を広めることはできるが、拡大を負担に感じることも。今後の委員活動をどう考えたら良いか」と、ありました。これに対し「消費材を語ることが拡大につながる。語れるものをつくるのは、すごくいい」「若い委員はインスタなどを使って、ゆるくイイ感じで拡大をしている」との、声がありました。

● 共同購入活動

〈消費材政策と利用結集〉

生産者の安定生産を担保しながら共同購入事業を安定してすすめるために、年間における「予約」による共同購入のしくみづくりをすすめます。

「具体的に教えてほしい」と質問があり、理事会からは「主要品目のうち牛乳・米・豚肉・鶏卵を最優先に、予約のしくみと連動した組合員による主体的な利用結集活動を展開します。年間を通じて予約登録ができ、誰もが使いやすいシステムをつくり利用結集につなげたい」と、ありました。

また、「牛乳や米の少量化を考えてほしい」との意見に、理事会からは「以前から要望はあるが、市場シェアを考えると現状を維持したい。少量化については利用重量、価格、安定生産など多方面から慎重に議論する必要がある」と、ありました。

● 福祉

〈とよひらにおける地域福祉〉

「生活クラブ館・とよひら」と旧デイサービスセンター「デイこたけ」の建物で、多世代が交流できる居場所づくりをすすめます。

豊平における地域福祉づくりのメンバー構成について質問があり、これまでの経過を共有しました。「地域に住んでいる人たちが、生活クラブ館があることで自分たちの福祉について主体的に考えるのは、大事だと思う」と北広島支部から意見がありました。

また、「委員対象の福祉のバスツアーに参加して、生活クラブ館が生活クラブの福祉の考え方を具現化していること、自分たちの地域に何があったら良いのかを考えるきっかけになることを知りハツとした。それをどう全組合員に伝えたらいいか考えている」と、ありました。



理事会では今回の集会で出た意見等をもとに検討を重ね、第十三次中期5年計画案を確定していきます。

と話ができる / 品 試食会

クリスマスやお正月に大活躍する消費材を直接見て、食べてもらえる試食会を開催しました。事前に予約した組合員が家族や知人と一緒に来場し、生活クラブと生産者が一緒に開発してきた消費材を一つひとつじっくりと味わいました。
(11/4 生活クラブ本部)

よ～



たお吸い物。
れました



クリスマスケーキは4種類を用意。どれも素材からこだわった贅沢なケーキです



(株)ふじ井のクラブドノエルは消費委員長も一緒に開発

冷めても美味しくてびっくり!



西山製麺(株)の生パスタに3種類のソースを和えて試食。それぞれの味を楽しみました



赤身肉の美味しさがよく分かりますよ



ローストビーフやステーキなどを試食。消費委員長が消費材のこだわりをアピール

生産者の話を直接聞くことができ、注文の参考になりました



毎年買っている品、初めて目にする品など、じっくり堪能。食べ方の提案などを熱心に聞いていました



この時期だけの消費材がたくさん♪





＼ 楽しく試食 / 生産者と クリスマス&正月用品

当日は生産者や消費委員長、消費材担当の職員などが準備して応対。正月用品 14 品、クリスマス用品 22 品を使っでの試食会に、参加者も大満足の様子でした。

15 倍に希釈するだけ。
簡単に作れます



(株)平田牧場 ^{あまさか} 天坂さん

「豚ロース肉のみろ漬」は消費材のみろ、砂糖、みりんを練り合わせたみろ床に漬け込んでいます。弱火でじっくり焼くと焦げずに焼きあがります!

消費材×消費材
相乗効果でより美味しく!



福山醸造(株)の「白だし」を使っ
(株)小山製麩所の紅白生麩を入



どちらも、札幌で唯一の養豚場古川さんの豚肉を使用

札幌バルナバフーズ(株)
高橋さん 大上さん

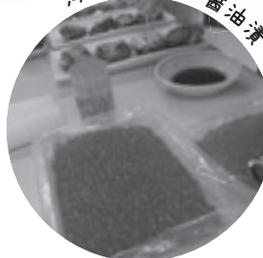
京田さんのグリッシーニに生ハムスライスを巻くと、お洒落なひと品に♪お酒のおつまみにもいいですよ

大金ハム(株) 桑原さん

ハニーローストポークはお好みの野菜と一緒に焼くのがおすすめ。ジューシーでやさしい甘さがお子さんにも好評です



海の幸 いくらの醤油漬



約3週間かけてしっかり熟成させた鮭

(株)NS ニッセイ 古田さん
オホーツク産の熟成新巻鮭。ほどよい塩加減にこだわっています



ミネラル豊富な古平近海で育った天然あわび

東しゃこたん漁業協同組合
斎藤さん 西村さん

あわびは流水で解凍するといいですよ。とにかく新鮮!!ぜひ食べてみてください!



お互いの顔が見える関係を大切に

活動を続けましょう

監事 一瀬 美絵

生活クラブの監査とは

監査は専門家に任せず、組合員から委任された組合員監事がおこなっています。常に生活者の視点で、事業と運動のバランスを考えて点検と評価をするように心掛けています。監査には、総代会で決定された活動方針が計画に沿って執行されているかをみていく「業務監査」と、組合員が出資・利用・運営という形で参加している共同購入の事業高や財産状況が正しく報告され、的確に活用されているかをみていく「会計監査」があります。

監事会の主な活動は、毎回の理事会への出席、各委員会への参加、各センター・関係施設の監査、現金・預金・帳簿の照合等で、10月に上半期の監査を行い、以下のような監査報告を理事会へ提出しました。

上半期監査報告

● 会計監査

現金を実査したところ、帳簿類と相違ないことを確認し、管理も適正に行われていました。

● 拡大・組織活動

拡大状況は、加入計画に対し達成率84・6%、純増計画も87人に対しマイナス13人と計画の100人減となっています。新型コロナウイルスが5類になったことで各支部の活動が活発になり、情報数が増えましたが、情報に対しての加入が少ないうことが課題です。

展示説明車「あみーか」を使った拡大は、本部提案の卵かけご飯セットや支部によっては来場者に語るために用意

した搭載消費材に工夫が見られました。また、支部の組合員とともに支部独自の趣向を凝らした拡大で、より多くの人に生活クラブを知ってもら

う機会を作ることができています。生産者とのコラボ拡大はこれまでに6支部が実施し、組合員以外の参加も



生産者とのコラボ拡大(白石支部)

多くありました。これらの情報を支部内で共有し、丁寧な情報対応をおこなって加入につなげてください。

組合員が加入説明をする支部はまだ少ないようですが、その後の活動への第一歩を踏み出すための関係性づくりは大切です。また、新規組合員とのつながりを作り帰属意識を高め、脱退抑止や利用定着を図ることのできる新規フォローや新規組合員歓迎会を全支部で実施してください。

● 共同購入活動について

供給高は、計画対比99・6%、前年対比99%となりました。市場同様、消費材の値上げが続ぎ、利用点数や利用量は減少し続け、さらに組合員数の減少も重なり、供給高のマイナスが増え厳しい状況となっています。

牛乳の利用低迷が続き危機的状況とも言えるため、月3万本をめざし、6・7月を強化月間として利用集結活動を進めました。各支部機関紙での呼びかけをはじめ、新規組合員や未利用者へのサンプル牛乳、動画やお礼を用いた学習会や生産者交流会など、ほとんどの支部がイベントを開催し、精力的に活動しました。値上げもありさらに厳しい本数となっていますが、支部によっては利用本数が増え

ているところもあります。引き続き牛乳を語り続けることはもちろん、未利用者に働きかけた結果が利用につながっているかを検証するなどして目標本数に近づくことを期待します。

生産者、組合員待望の生産者交流会が本部消費委員会主催で開催されました。生産者の顔を知り、取り組み意義や消費材へのこだわりを聞くという、コロナ禍以降に加入した組合員にもわかりやすい良い企画でした。お互いの顔が見える提携関係を大切にして食べ続ける、という基本的姿勢を念頭に利用していくことはとても重要です。次回は交流の場を作り、さらに多くの組合員が参加することを望みます。



生産者交流会「知ることから始めよう会」(8/9)

2023年度 生活クラブ福祉基金

助成先団体紹介 Vol.1



2023年6月、岩見沢市内にオープン。温かい雰囲気の中で週1回、絵本の読み聞かせをしています



岩見沢産小麦粉「キタノカオリ」を使い毎朝お店で焼くパンとスープがセットになったランチ

「生活クラブ福祉基金」は意志ある組合員の毎月100円の拠出で、生活クラブがすすめる福祉事業・活動に使われています。また、地域で福祉活動を広げている団体に助成しています。2023年度に助成した12団体の活動を、今月から4回にわたり紹介します。

誰もがホッとくつろげる場所に

ワーカーズ・コレクティブ ひなたぼっこ 代表 芳賀 絹代さん

絵本やおもちゃで子どもと遊びながら食事やお茶を楽しめて、地域の人が気軽に立ち寄れる場所をつくりたいと思ったのがきっかけで、カフェを始めました。火～土曜の11時半から16時まで営業し、10食限定のランチは700円。特別な日の食事ではなく、日常的に食べてもらいたいとの価格設定です。他にもおやつ3種がのったプレートや飲み物などを提供し、惣菜の販売も始めました。助成金で購入したガスオーブンは、日々の調理に欠かせません。子育て中

のお母さんがゆっくりお茶を飲んでいたり、自宅介護をしている近所の男性が一人でコーヒーを飲みに来ていたりすると、「気分転換できたかな。やっていてよかった」と思います。

2階は岩見沢支部の拠点「まんまる」です。10月からは月1回、支部と合同で親子クッキングを開催しています。今後も地域で暮らす様々な年代の人達と交流の輪を広げ、みんながホッとできる場所をつくっていききたいと思います。(聞き手/敦賀)

おなかいっぱい 笑顔いっぱい

子ども食堂「おひさまキッチン」 代表 川俣 なつめさん

地域の中で子どもや親が孤立し、助けを必要としている家庭があることを知りました。そんな親子の居場所を作りたいと思っていたところ岩見沢市教育委員会に声をかけられ、4年前にスタートしました。年に4～5回ほど開催し、今年は多い時で70～80人、少ない時でも55人が来場しました。教会の敷地と隣の会社の駐車場を借りて、もぐらたたきゲームや射的、ミニゲーム等の遊びを楽しんだ後、最後に子どもたちには無料でお弁当を手渡します。今年からは、敷地内での飲食も始めま

した(右写真)。子どもたちが「美味しい」と言ってくれる顔を見ると、こちらでも嬉しくなります。これもひとえに、ボランティアの岩見沢緑陵高校の生徒たちやゲームを手作りする夫、お弁当を作る娘と近所のお母さんたちなど、協力してくれた人のおかげです。

市の補助も3年間で終了したので、助成金は助かりました。待っていてくれる人がいるので、また来年度以降も活動を継続していきたいです。(聞き手/川瀬)



手作りゲームが大人気

「大丈夫、一人じゃないよ」

NPO法人 ねっこぼっこのいえ 代表理事 太田 千代さん

家族や子どもたちが地域の中で見守られて育つ仕組みをつくることを目的に、同じ幼稚園の保護者などで活動を始めました。今年で16年目を迎え、赤ちゃんからお年寄りまで誰でも集える多世代交流ひろばを中心に、中学生以上の若者(10～30代)のためのひろば、塾に通えない子どものためのひろばなど活動はどんどん広がっています。

2018年にはNPO法人格を取得し、その2年後、現在の場所に移転しました。コロナ禍のた

め、地域の方にひろばへの参加を呼びかけることが難しい状況でしたが、より孤立した親子やシニアの状況を目にして、ひろばの必要性を強く感じました。町内会の回覧板を利用したり、バザーを開いたりして、地域への周知に努めています。

助成金はソファと敷き畳の購入に充て、利用者さんに喜ばれています。私たちの願いは、ひろばを通して様々な人々が交流するなかで、人って信頼していいんだと気づいてもらうこと。これからも地域に愛される居場所、「ねっこぼっこがあってよかった」と言ってもらえる活動をメンバーと続けていきたいです。(聞き手/五十嵐)



みんなで絵本の読み聞かせ

information

発行 生活クラブ生活協同組合 札幌市厚別区大谷地東1丁目4-15 TEL 011(887)8891 FAX 011(887)7266
2023年12月20日 編集 広報委員会 W・C・OプランズP.O

報告 2023年度 米交流会

生活クラブ米の生産者「とんぼの会」の植^{ほにみち}淵さん、平澤さん、榎本さん、岩崎さん、JA たきかわの高木さん、(株)食創の中谷さんが参加して、4年ぶりに対面での米交流会を開催しました。



今年度米の作況報告に続き、「バケツ稲コンテスト」表彰式(写真)、米登録に向けておこなった各支部の活動報告。テーブルごとに生産者を囲み、「たらこ」「カレーふりかけ」「豚そぼろ」「サラダ海苔」など12種類のおすすめ消費材をご飯のお供に、箸が止まりません。一番盛り上がったのは、とんぼの会からの超難問クイズ。「生産者と直接会って話せて楽しかった!」「もっとお米を食べます!」と、笑顔あふれる交流会になりました。〈主催:本部消費委員会 11/17 札幌エルプラザ〉



ホームページからもアクセスできるよ

Instagram・Facebook もご覧ください!

本ページに記載しているイベント等については、生活クラブニュースを見て、参加申し込みをしてください。

問合せ 生活クラブ本部 TEL 011(887)8891

<https://www.hokkaido-seikatsuclub.coop/>

未来を守る暮らしを考える 親子環境教育

日時 1月13日(土) 10:00~13:00

場所 札幌エルプラザ 環境研修室 (札幌市北区北8西3)

内容 サステナブルな生活、環境、社会とは何か。それを実現するために何が必要か、どのようにして実現するのかを子どもたちが主となり考えるワークショップです。講師は(一社)サステナビリティ・ダイアログ代表理事の牧原ゆりえさん。対象は小学3年生以上で中・高・大学生も参加できます。小3未満は託児あり。

ニュース
12月1週

しめきり 12月22日 主催 サステナブル委員会

2024年度 生活クラブ福祉基金

助成団体を募集します!

生活クラブ福祉基金は、地域に必要な福祉を市民自らがつくっていくことを目的に、意志ある組合員の拠出によって成り立っています。生活クラブの様々な福祉事業・活動の資金となることはもちろん、その一部を、同じ目的をもって活動する地域の市民団体等への助成に使用しています。応募用紙を請求の上、必要事項を記入して提出してください。

申し込み・問合せは、生活クラブ本部 三木・中瀬まで
応募しめきり 2024年1月20日

2023年度は、地域の居場所に取り組む団体や子ども食堂、子育て支援団体などに助成しました

ニュース
12月3週



エッセイ つむじ風

ボンジュール

中央支部 向井地 康恵

何年前からだろうか。フランスのいろいろな表情が好きで暮らしに取り入れてみたいと思うようになったのは…。ある日、この楽しみをフランス語という形で新しい自分との挑戦と考えた。昨年の今頃、ゼロからのスタートだった。先生はスイス人で日本人じゃないというだけでフクフク。そしてマンツーマン。一応、教科書はあるのですがその日の気分天候によって教科書からトンドン外れる。先生も最初の頃はとても驚いていたようだが、最近では「おかいちゃん! 楽しいです!」と。とあるレッスン日は満月の日です。すべてが満月について質問。そして、おぼろ月へとおぼろだ。おぼろ月は日本独特の言葉と知った。おぼろ月はフランス語にすると「ベールのかったぼやけた月」という意味で落ち着きました。この日はあらためて日本語の美しさを再認識したのであります。

フランス語は面白いですが、でも難しい。この一年で、これは言えるようになってきました。

組合員のエッセイを募集します。4000字程度。テーマの指定はありません。本部川瀬まで、ファックスか業務便で送って下さい。



道産 環境材使用
道産簡伐材を配合した紙を使用しています